

# サーボシステムの更新は計画的に

サーボシステムには寿命があります。

トラブルの未然防止のために、

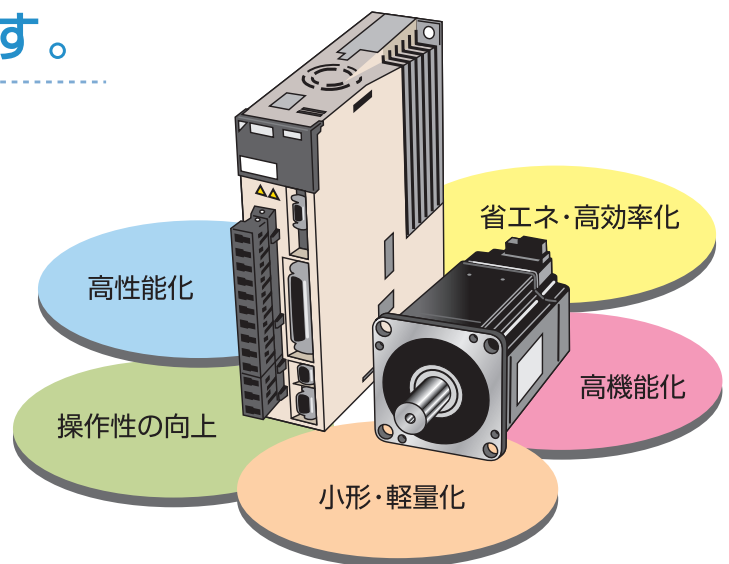
計画的に更新をお願いします。

「まだまだ使えるだろう」には、  
大きなリスクが潜んでいます。

サーボシステムを耐用年数以上にご使用いただいている場合、突然の故障発生による設備・システムの停止というリスクが極めて高い状態にあります。

「まだ故障したわけではないので、動く間は使いたい」  
「リプレースの予算がない」という気持ちがあるとは思いますが、いざ実際に「故障によって設備が止まったら……」

一旦停止した設備・システムの復旧や機器交換には、時間もコストも掛かります。これらの損失（時間、工数、費用）を招く前に、最新機種への更新をお勧めします。



## 更新のメリット

最新機種への更新により、トラブルを未然に防ぐだけでなく、以下のようなメリットがあります。

- ①製品の小型化により、設置面積・設置体積が小さくなる。
- ②機能・性能向上により省エネルギー効果が向上する。
- ③新しい機能を使えるようになる。
  - ・機能の拡張。(例：ネットワークへの接続)
  - ・寿命診断機能などによる、保守・点検の利便性のアップ。

## 生産中止後の製品は、早めに最新機種へ更新ください。

サーボシステムは、生産中止後数年間、修理対応可能とされています。しかし生産中止機種に使用されている部品が入手できない、修理ができない、多大な時間を要するなどのケースがあります。

生産中止後の製品については、早めに最新機種へ更新することをお勧めします。

## なぜ サーボシステムの更新が必要か？

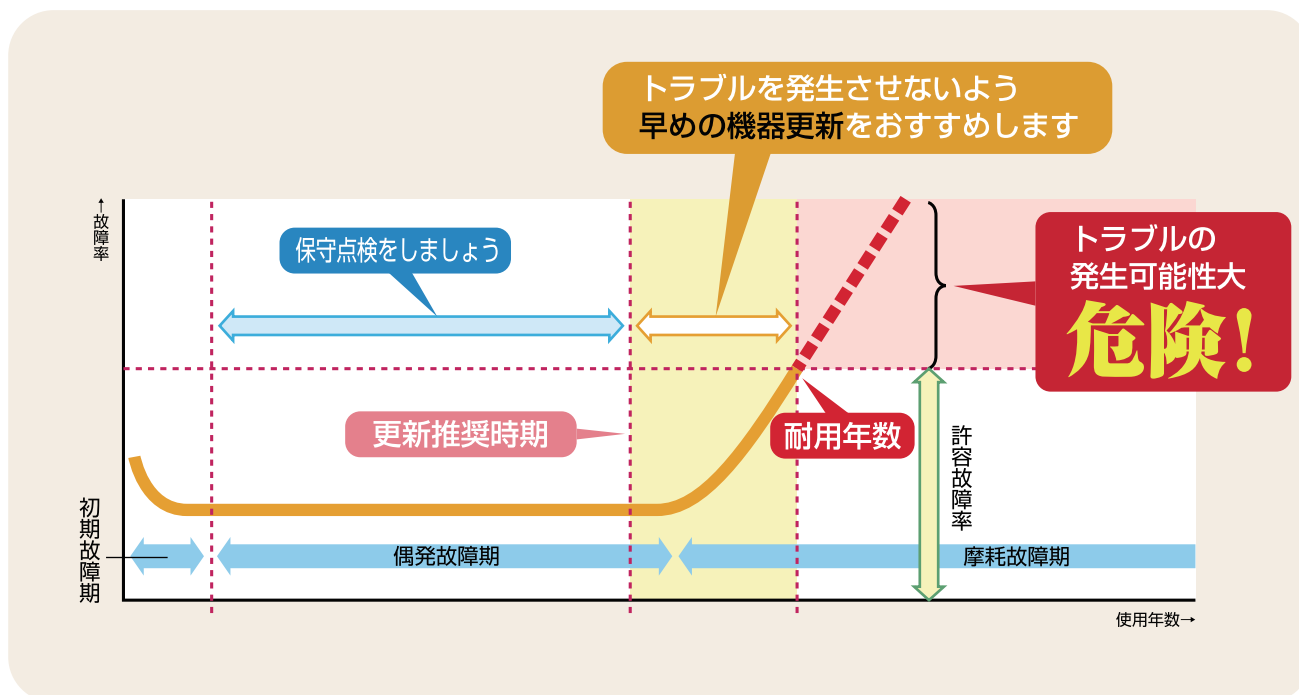
サーボシステムには、数多くの部品が使用されています。これら部品が全て正常に動作しなければ、本来の機能を発揮することができません。サーボシステムが所定の機能・性能を満足する期間がサーボシステムの耐用年数になります。

サーボシステムは、電子部品、樹脂、オイルシール、ベアリングなどの有寿命部品<sup>※1</sup>の劣化<sup>※2</sup>により、永久的に使い続けることはできません。

※1 一般的な有寿命部品（冷却ファン、アルミ電解コンデンサ、リレー、オイルシール、ベアリングなど）の交換目安は『サーボシステムを安全にお使いいただくために』を参照してください。）

※2 サーボシステムが設置される環境や運転条件の影響及び機種、シリーズによって異なります。）

トラブルを未然に防ぐため、最新機種へ更新することをお勧めします。



### ●サーボ業務専門委員会

オムロン(株) 山洋電気(株) パナソニック(株) (株)日立産機システム 富士電機(株)  
三菱電機(株) (株)明電舎 (株)安川電機 (五十音順)

### ●サーボ技術専門委員会

オムロン(株) 山洋電気(株) シンフォニアテクノロジー(株) 住友重機械工業(株) パナソニック(株)  
(株)日立産機システム 富士電機(株) 三木プーリ(株) 三菱電機(株) (株)明電舎  
(株)安川電機 (五十音順)



一般社団法人日本電機工業会

〒102-0082 東京都千代田区一番町17番地4 TEL(03)3556-5885

URL <http://www.jema-net.or.jp>

重201707 (2017.11)  
産5248